

## 「学校支援室」の成果と今後の展望

### 1 学校支援室設置の目的

信頼される学校教育を確立するため、日常的な学校の姿から必要な指導・支援・援助を行っていくため、学校と連携・協力・情報共有を緊密に行う組織として設置

### 2 主な取組と今後の展望

平成 29 年度～令和元年度	令和 2 年度～	
○志を育てる教育事業	継続	
○グローバル教育事業	継続	
○小中連携教育充実事業	継続	
○学校運営改善推進事業		
<b>【教職員の意識改革・資質能力の向上を図る研修の充実】</b> ・ 答申書の共有化のための研修の実施（各校） ・ 生徒指導、キャリア教育、学校マネジメントに係る研修	継続	達成
<b>【外からの目で指導、支援、援助、点検・評価する仕組み作り】</b> ・ コミュニティ・スクールの導入 ・ スクール・カウンセラー、スクール・ソーシャルワーカーの配置及び配置時間増 ・ 地元企業、文部科学省のアドバイザー等の講師を招聘しての研修 ・ スクール・サポート・スタッフの整備や配置 ・ 学校運営、情報管理、生徒指導に関するチェックリストの実施 ・ 運動部活動指導者養成研修の企画・実施	継続	達成
<b>【学校と連携・協力・情報共有を緊密に行う体制整備】</b> ・ 学校支援室の設置 ・ 学識経験者によるアドバイス ・ 教育委員の積極的な学校訪問	継続	達成 達成
○学校教育の指導・支援・援助等に関する仕事	継続	

### 3 成果

#### 【保護者アンケート、業務改善アンケートより（H30）】

質問項目	小学校	中学校	小中学校
学校の教育を信頼している	93.9	91.1	93.1
子供と向き合う時間が確保されている	87.8	82.7	86.3

#### 【府中町生徒指導諸問題の状況より】

	H27	H28	H29	H30
小中学校の不登校人数	75	57	52	40